

これからの日本経済の

もうひとつの柱

支柱でありたい。

商品先物市場。

大競争時代の日本経済を支える
もうひとつの柱として、
商品先物市場のさまざまな機能に
期待が寄せられています。



細文杉／鹿児島県屋久島

金融ビッグバンを筆頭に、産業のさまざまな分野で市場経済化、ボーダレス化が進みモノやサービスが共通のルールのもとで行き来する、大競争の時代が到来しようとしています。こうした経済環境のもとでは、価格はつねに変動するリスクの波にさらされ、これを回避する手段が求められてきます。

また、価格を決定する場合でも、市場競争原理に基づいた、だれの目にも透明で公正な価格形成の場が必要になってきます。

商品先物市場は、価格変動によるリスクのヘッジ、透明かつ公正な価格の形成、先行指標価格の提供などを本来的な機能として備え、また資金運用面でも重要な役割を担っています。

日本商品先物振興協会は、商品先物市場を支える商品取引員の団体として、市場の信頼性と利便性の向上を推進しております。

JCFIA
JAPAN COMMODITY FUTURES
INDUSTRY ASSOCIATION

日本商品先物振興協会

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町9番9号（小網町安田ビル2階）

電話 03 (3664) 5731 FAX 03 (3664) 5733

<http://www.jcfia.gr.jp/>